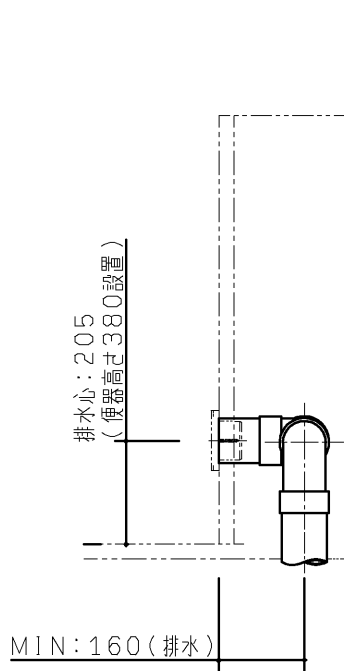
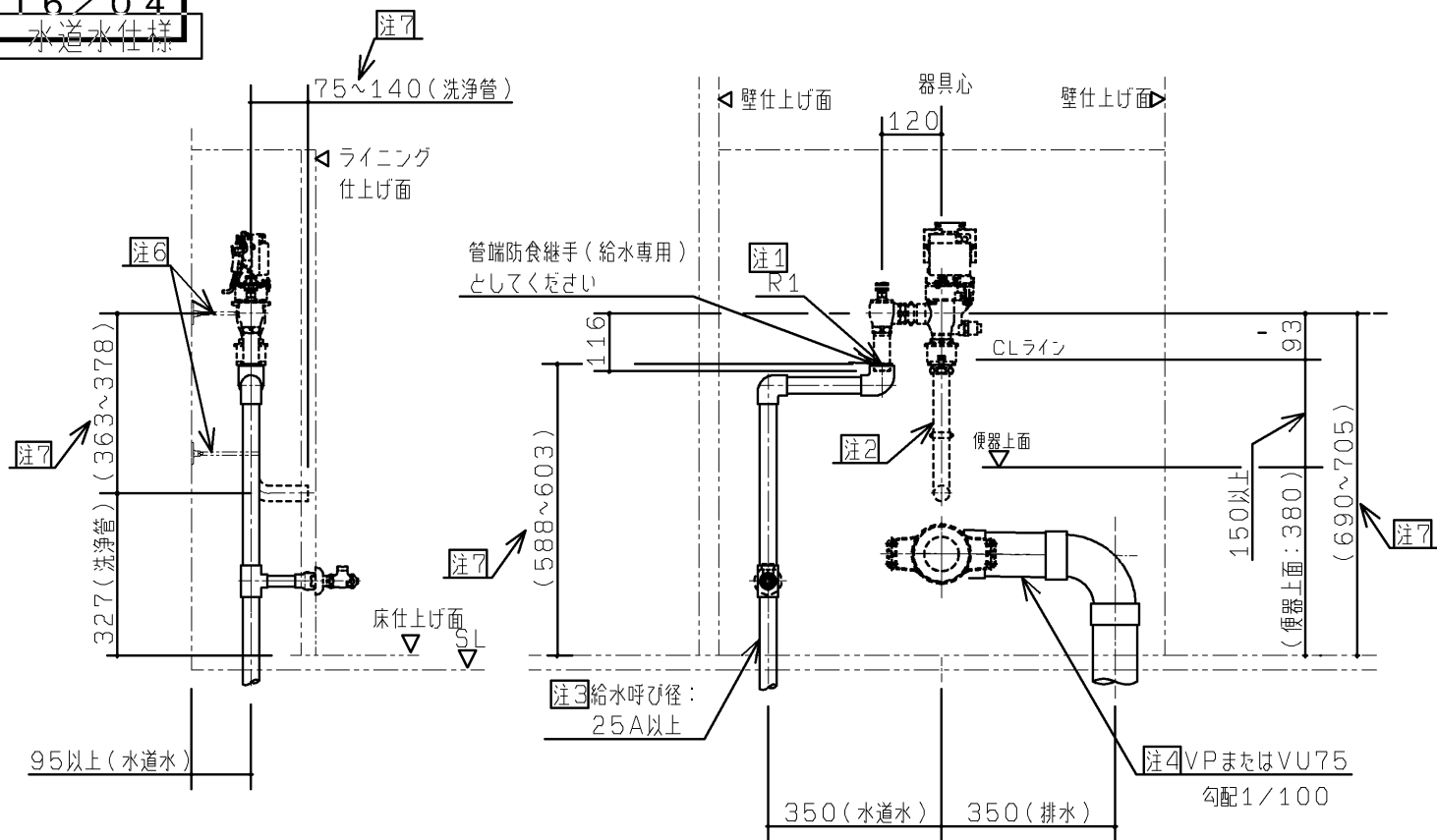


生産中止図面（単独配管）

2016/04

水道水仕様

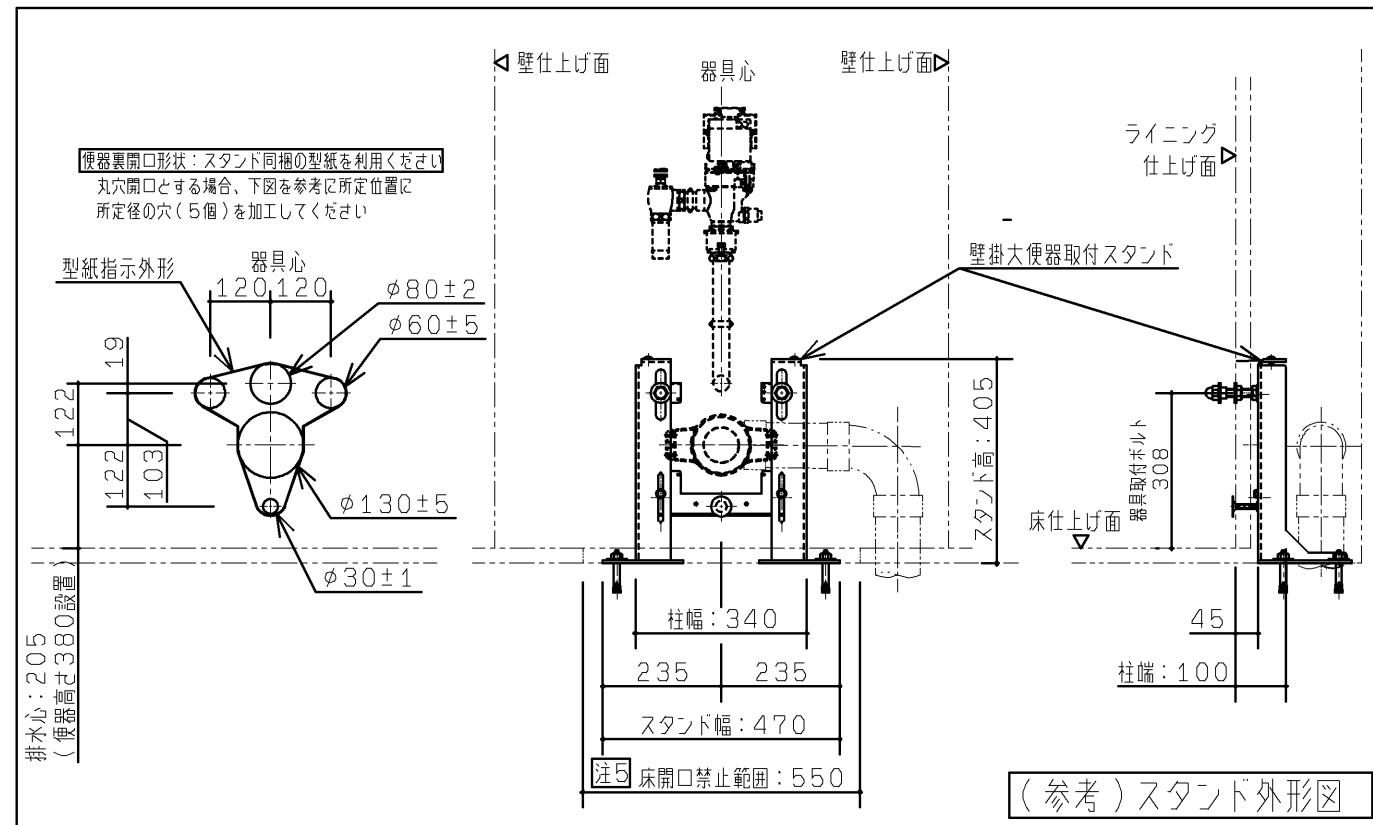
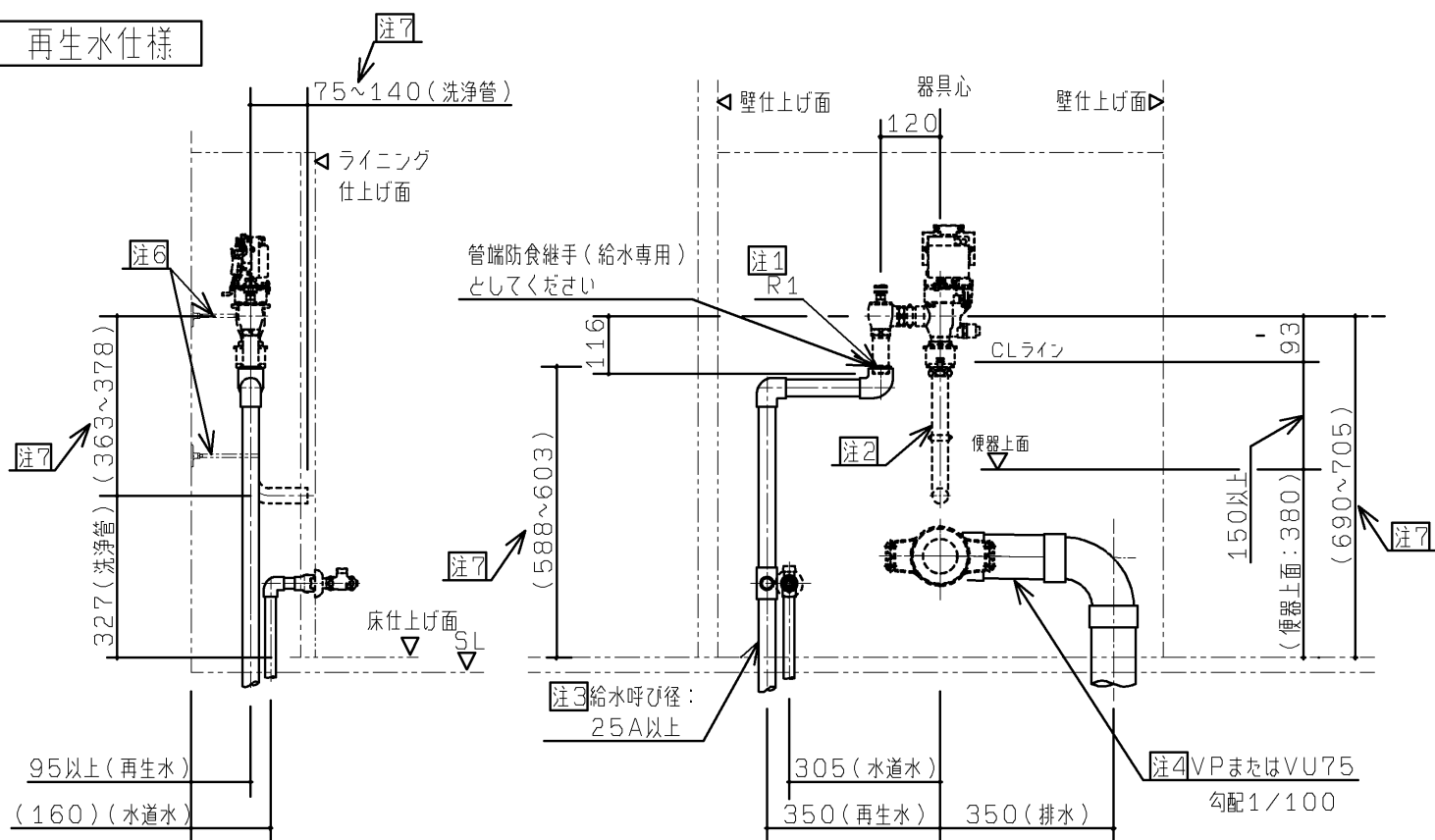


本図は、配管設置の一事例を示す参考図です。
使用する配管材によっては納まらないこともあります
ので、その際は立上げ位置を再設定してください。

- 注1: ねじサイズ R1 銅管以外と接続の場合、必ず絶縁手を使用してください。
注2: 洗浄管: φ31. 75 (自動フラッシュバルブに含まれます)
注3: FV用の給水管径は25A以上としてください。
注4: 排水は末端の呼び径75で準備ください。
注5: 配管の立ち上げは、床開口禁止範囲
(スタンドのベースプレートの周囲40mmの範囲)を
避けた位置から取り出してください。
注6: 自動フラッシュバルブ本体及び、洗浄管を躯体又は
LGSなどから支持を必ず取ってください。
参考: カクタイ (品番: 2211・2216) 相当品
注7: フラッシュバルブ同梱洗浄管の長さの範囲で接続可能範囲を
示しています。

- 注: 給水には最低必要水压 (流動時) 0. 07MPaを確保して
ください。 (最高水压 (静止時) 0. 75MPa)
注: 壁掛大便器取付スタンドの外形図を参考に、スタンドを避ける
位置に配管を立ち上げてください。

再生水仕様



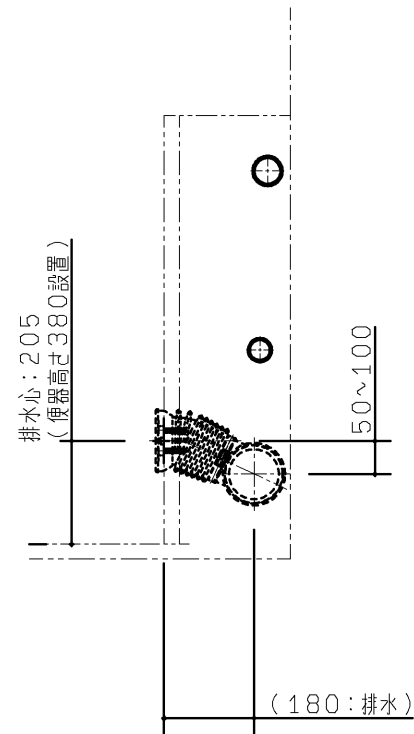
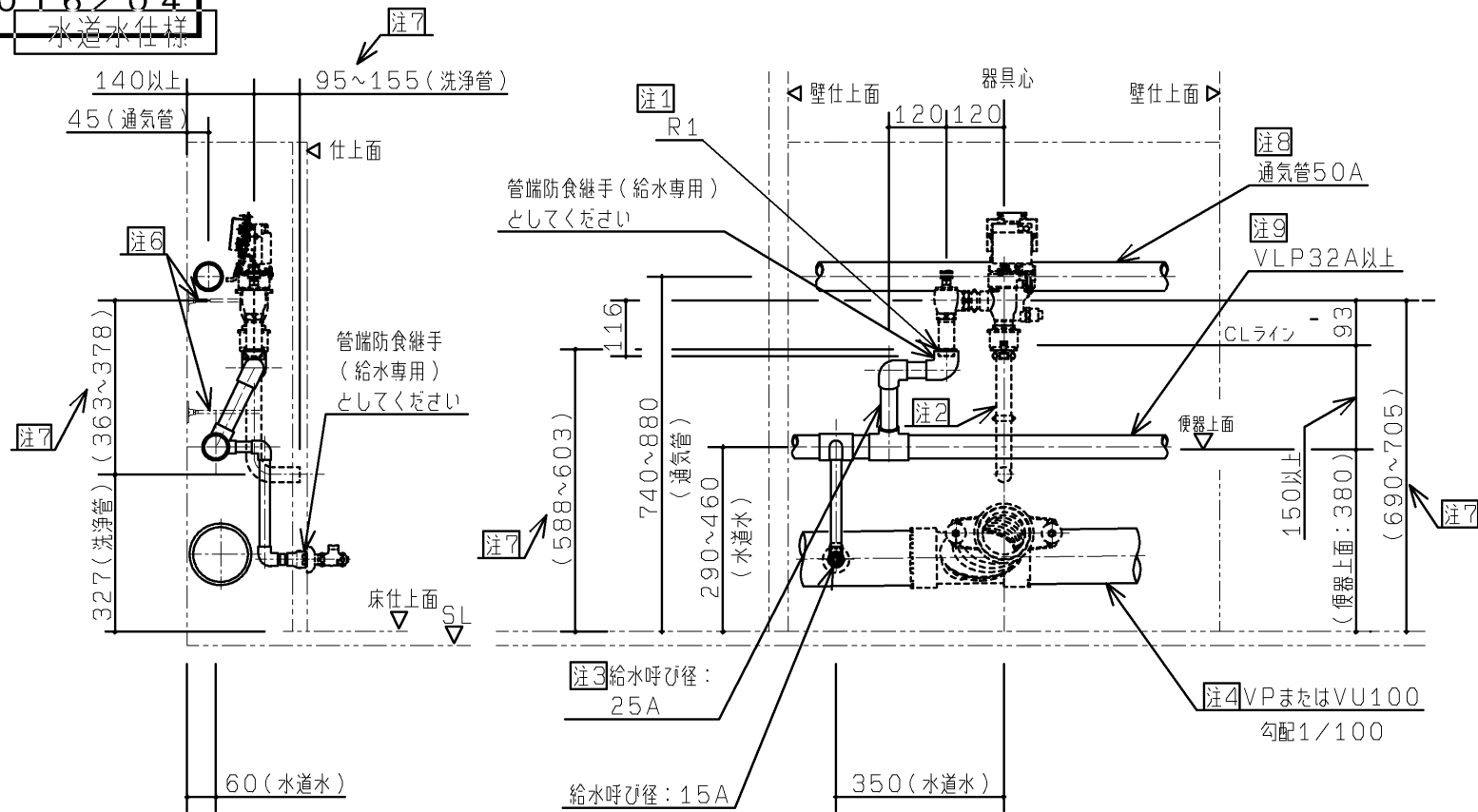
※壁掛大便器専用ライニングに設置する場合はWL給水取り出し位置が
異なりますので、壁掛大便器専用ライニング商品図を参照してください。

TOTO				第三角法	単位 mm	名称	壁掛6L大便器セット事前施工情報
製図 占部	検図 熊本	坂口	日付 13. 11. 29	尺度 1: 15	品番		
備考 設備工事 (単独配管) (1/3)						図番	UAXC=14

生産中止図面（横引配管）

2016/04

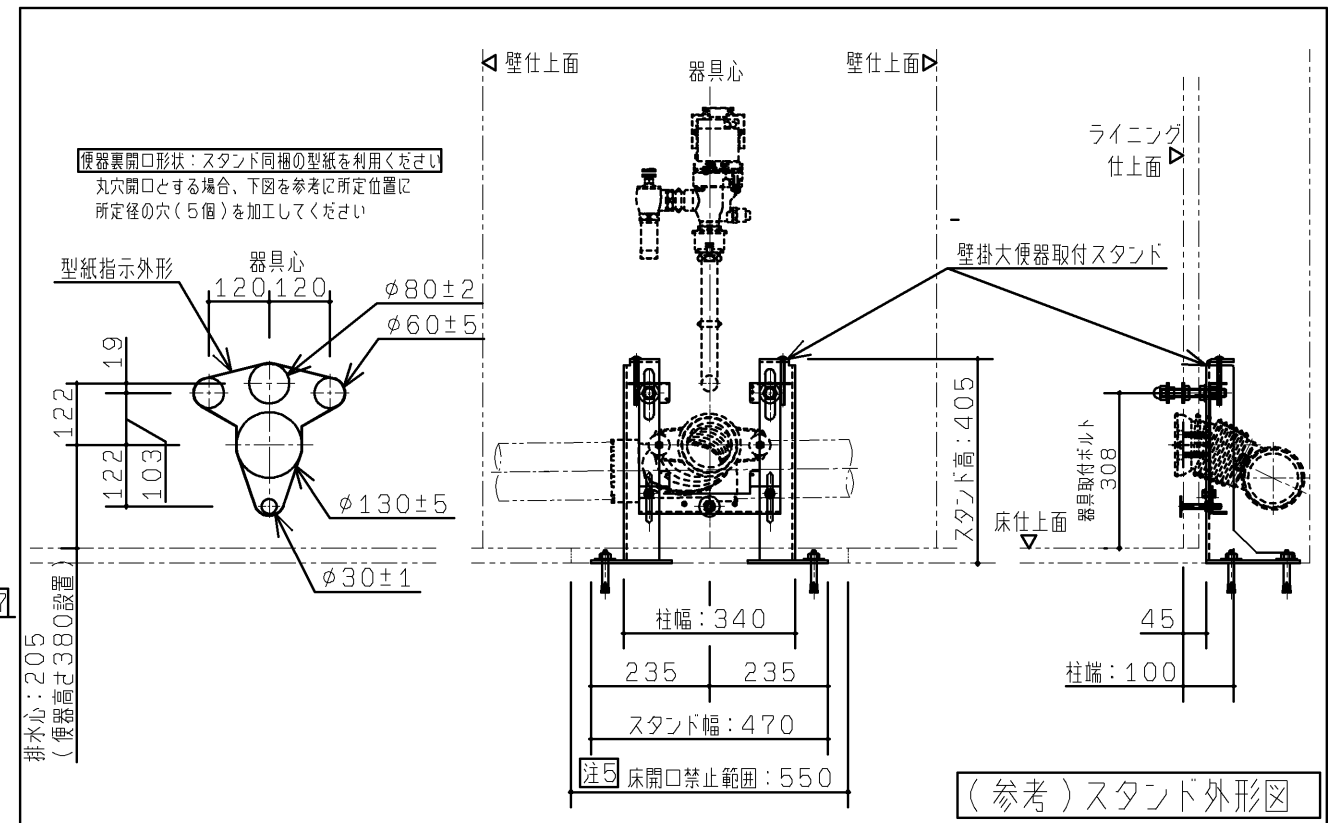
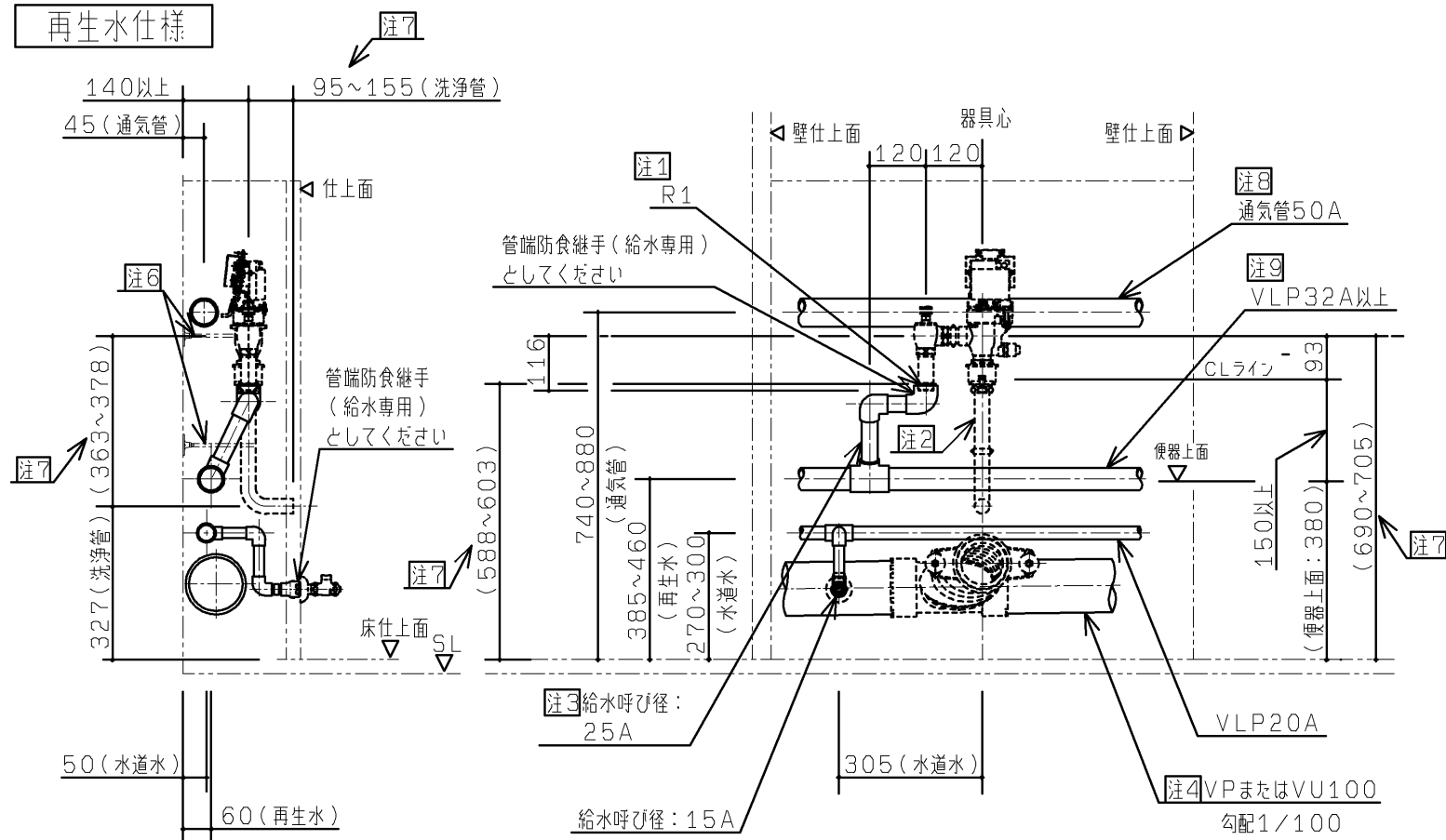
水道水仕様



本図は、配管設置の一事例を示す参考図です。
使用する配管材によっては納まらないこともあります
ので、その際は立上げ位置を再設定してください。

- 注1: ねじサイズ R1 銅管以外と接続の場合、必ず絶縁継手を使用してください。
注2: 洗淨管: $\phi 31.75$ (自動フラッシュバルブに含まれます)
注3: FV用の給水管径は25Aとしてください。
注4: 排水は末端の呼び径100で準備ください。
注5: ライニング内から配管床抜する場合は床開口禁止範囲 (スタンドのベースプレートの周囲40mmの範囲) を避けた位置から取り出してください。
注6: 自動フラッシュバルブ本体及び、洗淨管を躯体又はLGSなどから支持を必ず取ってください。
参考: カクタイ (品番: 2211・2216) 相当品
注7: フラッシュバルブ同梱洗淨管の長さの範囲で接続可能範囲を示しています。
注8: 通気管と汚水管の接続は水上側の器具管で接続してください。
詳細は(3/3)参考図面を参照してください。
注9: 給水管呼び径は通数に応じて都度設計してください。1連横引きの場合は、呼び径は25A以上としてください。
注: 給水には最低必要水压 (流動時) 0.07MPaを確保してください。(最高水压 (静止時) 0.75MPa)
注: 壁掛大便器取付スタンドの外形図を参考に、スタンドを避ける位置に配管を立ち上げてください。

再生水仕様



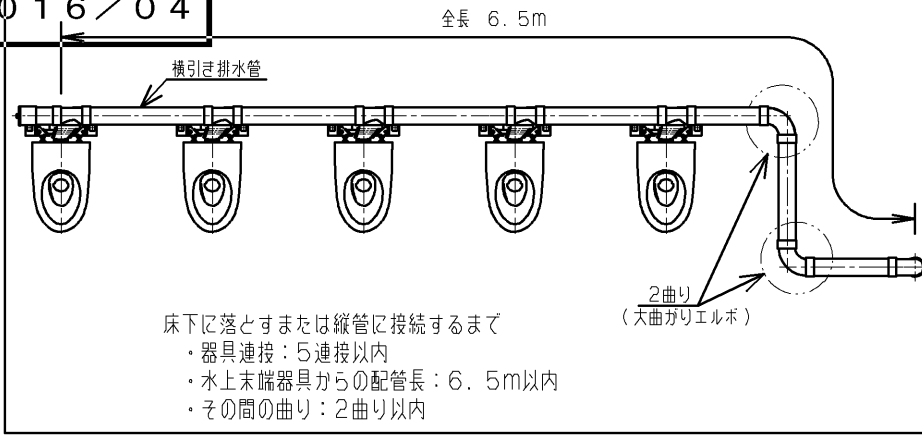
※壁掛大便器専用ライニングに設置する場合はWL給水取り出し位置が
異なりますので、壁掛大便器専用ライニング商品図を参照してください。

TOTO				第三角法	単位 mm	名称 壁掛6L大便器セット事前施工情報
製図 占部	検図 熊本	坂口	日付 13. 11. 29	尺度 1: 15	品番	
備考 設備工事 (横引配管) (2/3)						図番 UAXC=15

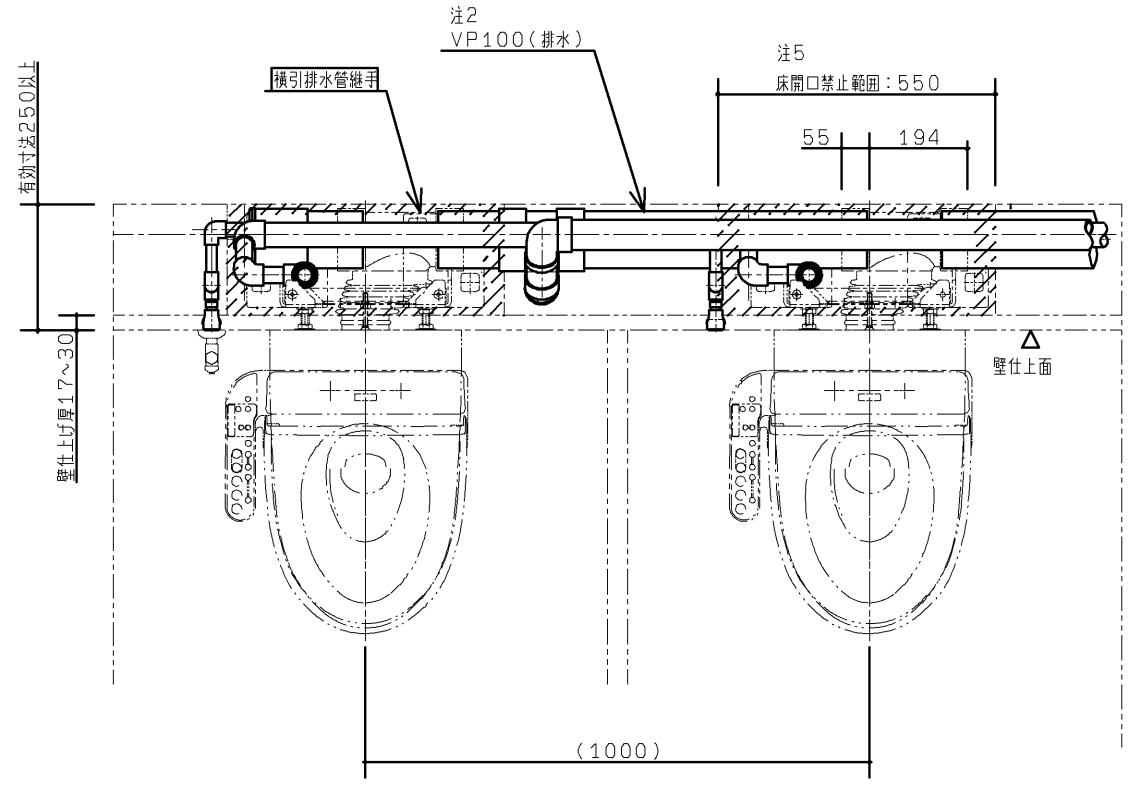
生産中止図面
2016/04

床上横引き排水 推奨配管条件

横引き排水管内に汚物を滞留させないために以下の配管条件を推奨します



- 床下に落とすまたは縦管に接続するまで
- ・器具連投：5連投以内
 - ・水上末端器具からの配管長：6.5m以内
 - ・その間の曲り：2曲り以内



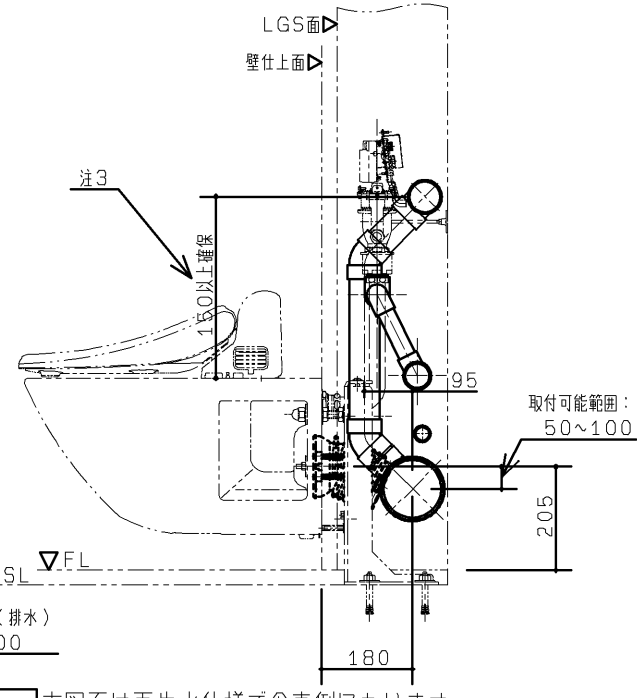
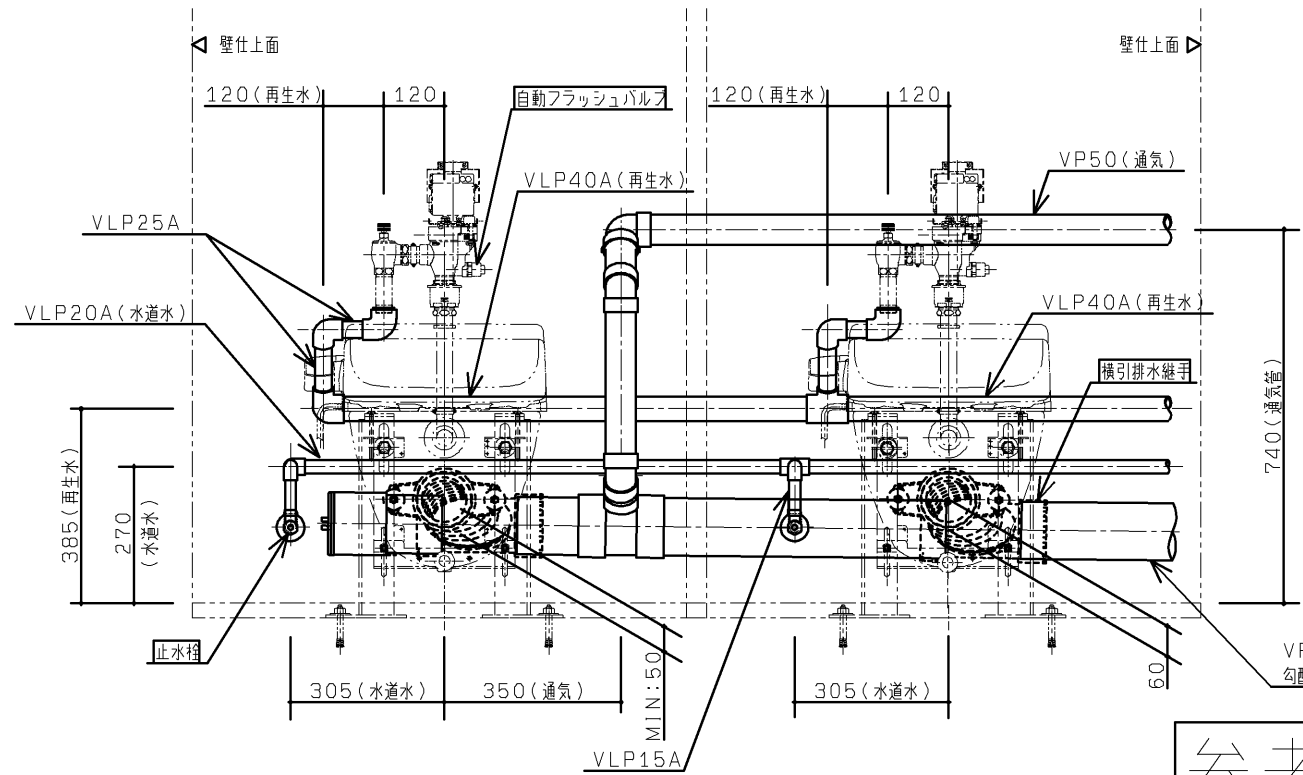
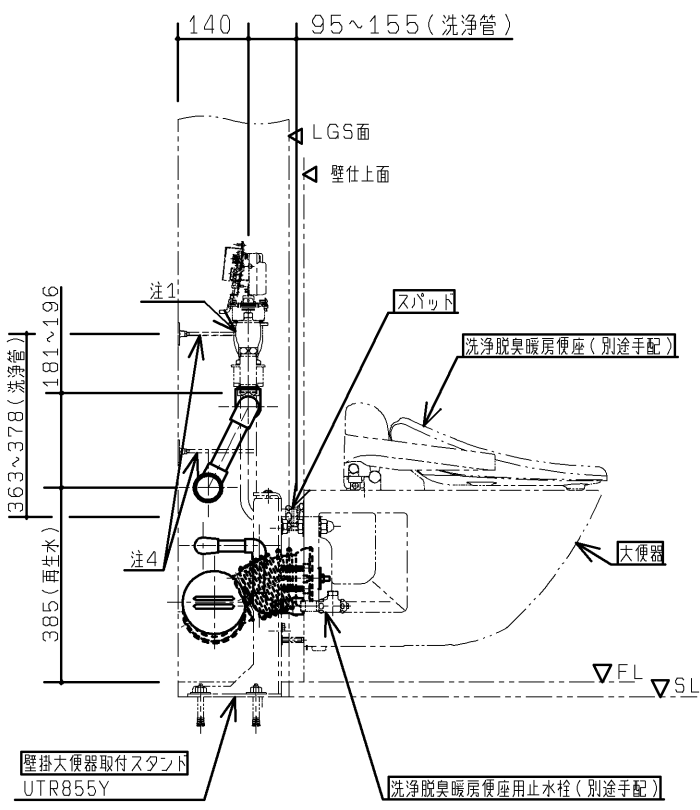
◆排水管を床上横引きする場合、器具は1系統5連投までとしてください。

◆配管は躯体又はLGSなどに固定してください。

※ 部に配管が位置しないようにしてください

◆壁掛大便器取付スタンド のベースプレート周囲40mmの範囲を避けた位置から配管を取り出してください。
この範囲内に床コンクリートの開口や欠損があるとアンカーボルトの必要強度が得られません。

- 注1：自動フラッシュバルブ止水栓
ねじサイズ R1 銅管以外と接続の場合、必ず絶縁継手を使用してください。
- 注2：排水管は順勾配1/100を確実に確保してください。
- 注3：通気管はふれ縁から150mm以上上方で、通気立管と接続してください。
- 注4：自動フラッシュバルブ本体及び、洗浄管を躯体又はLGSなどから支持を必ず取ってください。
参考：カクダイ (品番：2211・2216) 相当品
- 注5：ライニング内から配管床抜きする場合は床開口禁止範囲 (スタンドのベースプレートの周囲40mmの範囲) を避けた位置から取り出してください。
- 注：給水には最低必要水压0.07MPa (流動時) を確保してください。
(最高水压0.75MPa)
- 注：必要に応じて防火区画貫通部処理を行ってください。



参考 本図面は再生水仕様での事例になります。
水道水仕様の場合は、本図を参考に設計してください。
WL用の横引き配管は必要ありません。

※壁掛大便器専用ライニングに設置する場合はWL給水取り出し位置が異なりますので、壁掛大便器専用ライニング商品図を参照してください。

TOTO				第三角法	単位 mm	名称 壁掛6L大便器セット床上横引き配管例
製図 占部	検図 熊坂	日付 14.03.11	尺度 1:15	品番 UAXC=16		
備考 設備工事 (横引き配管)				(3/3)	図番 UAXC=16	